

敬学会研究

草木染め
パートⅡ

6.2 斎藤幸枝

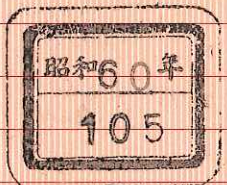
Campus®

NOTEBOOK

Campus notebooks contain the best ruled foolscap suitable for writing.

A 普通横罫

敬学会賞第三十九回入選作品



目次

目次

1ページ

研究計画

2ページ～10ページ

研究記録

11ページ～12ページ

研究

12ページ～31ページ

まとめ

32ページ～34ページ

敬学会研究計画

6年2組

斉藤 幸枝

指導の先生 杉沼 先生

研究題目 草木染めパート(2)

1. 研究をはじめたわけ

去年、草木染めをしましたけれど、去年計画した
けれど、やれなかった草木があったからです。あと、
いろいろな薬品を使って、どのような美しい色がでるのか
もっと、こまかく知りたかったからです。

調べたいこと

調べたいこと	予想
(1) きれいな花を染めてみて、美しく染まるか。	美しい花でも、またよい汁が出てくるかもしれない。
(2) きれいな草木を染めてみて美しく染まるか。	きれいでない草木でも美しく染まると思う。

3. 研究計画

調べたいことと研究手順どんな方法で

いつ

うきぎの葉の汁で染める

- ・ホーローの容器に、うきぎの葉をいれる

6月19日

- ・水を入れる
- ・ゴコンで煮る
- ・おいてから20分煮る

- ・その染め汁をタライにあけて染める。時間は20分ほど

- ・みょうばんの汁につける

桜の葉を染める

- ・桜の緑葉を、染め料に使う

- ・ホーローの容器に入れ水を入れる

- ・ゴコンに付けて煮る

- ・おいてから20分煮る

- ・その染め汁をタライにあける

- ・布はおろかじめぬるま場に

- つけておく

- ・その染をかるくしぼって、タライ

- の中で、ゴム手ぶくろをつけ、そばには、洗面器に水を用意

- して、時々、手を冷しながら染める。

- ・時間は20分ほど

- ・染め終わった後、水洗し、かる

- く、たっ水し、生乾きのうち

調べたいことと研究していく順序

どんな方法で

いつ

桜の葉を染める

に、アイロンをかける

6月19日

よもぎ

ホーローの容器に入れ、コ
ンロで煮る

6月30日

おいてから20分煮る
 ・染める布は、あらかじめ
 ぬるま湯につけておく。
 ・その布をかるくしぼって
 タライの中で、ゴム手ぶくろ
 をつけ、そばに洗面器を
 用意して、時々手を冷し素
 早く染める。時間は20分
 ほど

くるみ

ホーローの容器に入れ、コ
ンロで煮る

8月16日

おいてから20分煮る
 ・その染め汁は、あらかじめ
 ぬるま湯につけておく
 ・その布をかるくしぼって、タ
 ライの中で、ゴム手ぶくろをつ
 け、そばに洗面器を用意
 して、時々手を冷し、素早く
 布をうっかしながら染める。

調べたいこと、研究したい順序

くすみ

どんな方法で

時間は20分ほど

いつ

8月16日

お茶

ホーローの容器に入れて

ゆたいたるくらいの水を

入れ、コンロにかけて煮る

。沸くとうしてから、さらに20分煮る

。その染め汁をタライにあげる。

。布は、あらかじめぬるま湯につけておく

。その染め汁をタライの中へ、ゴム手ぶくろをつけ

そばに、洗面器に水を用

意し、時々、手を冷しながら染める

8月16日

梅

ホーローの容器に入れて、ゆ

たいたるくらいの水を入れ、

コンロにかけて煮る

。沸くとうしてから、さらに20分煮る

。その染め汁をタライにあげる。

。布は、あらかじめぬるま湯につけておく。

8月16日

調べたいこと、研究していく順序

どんな方法で

いつ

梅

その布をかるくしぼって、タライの中で、ゴムでぶくぶくをつけ、その間に洗面器に水を用意して、時々手を洗う。布を動かしながら染める。時間は20分ほど。

8月19日

紅花

紅花を、ポリバケツに入れぬるま湯を加えて、2時間ぐらい浸しておく。木め、麻などで、ぶくぶくを作り、その中に入れてもいいようだ。

8月19日

黄色の液を絞る。さるをつかってもいいようだ。

その黄色の液は、そのおにしておいておく。

黄色を染めるためである。

さらにぬるま湯を入れ、2時間おき、それを3回ほどくり返す。

黄色の色素の充分に採れた紅花を、ポリバケツにぬるま湯を入れ、炭酸カリウムを入れて、よくかき混ぜる。3時間ぐらい浸しておく。

調べたいと、研究していく順序

どんな方法で

いつ

紅花

希な色の液になる

それをまた、ささのふ

くろに入れて、絞り花と

液をわけ、その液を

ホーロー引きの容器に

入れて、うつして、クエニ酸

を入れ、ユニロにかけ

る。その染液を、タライ

にあける。布は、あら

かじめ、ぬるま湯につ

けておいたものを、タ

ライの中で、ゴム手ぶく

ろをつけ、素早く、布を

動かしながら染める。

染めおいたら、きれい

な水で、完全にあらいま

とす。(紅染め)

今度は、ささとしておい

た黄色を染めるわけ

だが、ホーローの容器

に入れ、ユニロにかけた

煮る。おっとうしてか

ら20分煮る。その染め汁

をタライにあける。ゴム

手ぶくろをつけ、素早く

手を動しながら20分は

と染める。

。バケツに半分の水に入

調べたいこと、研究していく順序

どんな方法で

いつ

糸花

れ、その中に布をつける。20分ぐらい。(媒染剤)

8月19日

塩化第一錫の媒染で赤味の、美しい黄色染める。

十分に媒染された布は水洗し、かるくしぼ

って、生乾のうちにアイロンをかける。

(黄染め)

もくれん

ホーローの容器に、ゆたいたかるくらいの水を入れ、

8月21日

ユニロにかけて煮る。

ふっとうしてから、さらに

20分煮る

・その染め汁をタライにあける

タライの中で、素早く布をう

ごかしながら染める、20分

ほど

柿

8月22日

調べたこと、研究していく
順序

どんな方法で

いつ

柿の葉

ホーローの容器に
ゆったいつかさくち

8月22日

この水を入れコ
コンにかけ煮るはい、とうしてか
ら、20分にするその染め汁を
うすTにぬけるクワイの中でゴム
手拭くところをつけすばやく、布をう
ごかしながら染め
る。時間は、20分
ほど

つばき

ホーローの容
器に、ゆった

8月22日

いつかさくち

この水を入れ
ココンにかけ
煮るはい、とうして
から、20分煮
る

つはき

その染め汁を夕方に
にあげる

8月2日

/

夕方の中で、ゴ
ム手拭くろをつか

/

/

すはやく、布を
うごかしながら

/

/

とめる

/

敬学会研究記録

6 丘・2 組

A 名 香藤幸枝

月 日	研究した 内 容	先生からの指導
4 . 24	オリエンテーション	
5 . 8	テーマ 決 定	
6 . 9	うきぎの葉を染める。(こま	
6 . 9	かく、し料などを見て)	
6 . 9	よもぎの葉を染める。(こま	
6 . 9	かく、し料などを見て)	
6 . 30	桜の葉を染める。(こまかく	
6 . 30	し料などを見て)	
8 . 21	糸花の花びらを染める(本と	
8 . 21	し料を見て)	
8 . 21	梅の葉を染める(本とし	
8 . 21	料を見て)	

— 12 —

6月9日 (日)

1. うこぎ

染め方

1. ホーローの容器にうこぎの葉を入れる。
2. 水を入れる。
3. ココロで煮る。
4. 沸とうしてから2分煮る。
5. その染め汁を、タラにあけて染める 20分ぐらい
6. みょうばんの汁につける



6月9日

(日)

薬品の種類

1. みょうばん

うす黄色に染まりました。

2. 塩化第一鉄

これもうす黄色に染まりました。

3. 硫酸第一鉄

緑色に染まりました。

4. 炭酸カリウム

黄色に染まりました。

6月9日 (日)

2 よいもき

染め方

1. ホーローの容器に入れ、ゆたいつかるくらいの水を入れ、コンロにかけて煮る
2. 沸、とうしてから、さらに20分煮る
3. 染め汁をタライにおける
4. そめる布はあらかじめ、ぬるま湯につけておく
5. その布をかきしめて、タライの中で、ゴム手ぶくろをつけ、そばに、洗面器に水を用意して、時々、手を冷し布を、動かしながら染める。 時間は20分ほど



6月9日

薬品の種類、

1. みょうばん

2. 塩化第一すず

3. 硫酸第一鉄

4. 炭酸カルシウム

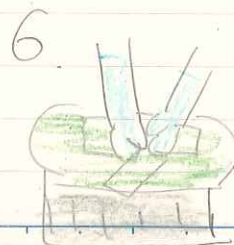
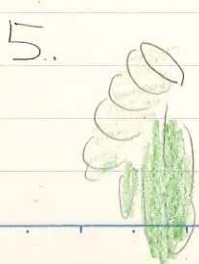
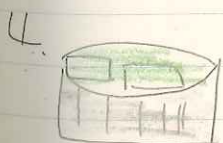
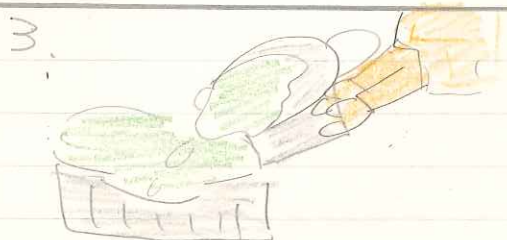
6月30日



3 桜の葉

染め方

1. 桜の緑葉を染め料に使う
2. ホーローの容器に入れ水を入れて、コックにかいて煮る
3. しっかりとしてから20分煮る
4. その染め汁をタライにおける
5. 布は、あらかじめ、ぬるま湯につけておく
6. その布を軽くしぼってタライの中で、ゴム手拭くを付け、そばには洗面器に水を用意して時々、手を冷しながら染める、
時間は、20分ほど



6月30日

(日)

薬品の種類

1. みょうばん

ねずみ色に染まりました。

2. 塩化第一すず

うすい黄色に染まりました。

3. 硫酸第一鉄

クリーム色に染まりました。

4. 炭酸カルウム

白ほくて、黄いろっぽい色に染まりました。

8月19日

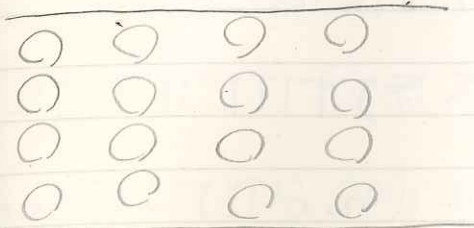
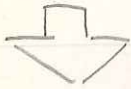
(月)

「紅花」紅餅のできるまで

1. 紅花を 朝早く 朝つゆにぬれている間につむ。
(朝つゆのある間につまないと 色がささ、ていた
くてつめなくなるから)
 2. つんだ花を水洗いする。(これは 紅花の黄色い
しきとを流して 美しい 紅色のしきとを取るためである)
 3. 水洗いした花を 木のセイロにならべる
 4. そのセイロの上に 朝・昼・晩と 1日 3回 水を
かける
 5. その上を花むしろ(ごさつ)でおおう
 6. 黄色い色の紅花が 次の朝には 紅色になっている
 7. 紅花の花の上に また水をかけ その上を むしろの
土をうすでつく。(もみをつくときのもうすです)
- べたべたになる

8月19日 (月)

8. べたべたになった花を手で、きとうな大きさに
まるめて、まんじゅうのようにかたちをととのえる。



紅花

染め方

1. 紅餅を水洗いする
2. 紅餅をしぼり、黄色の色を取り出す
3. しぼった紅餅の中にアルカリ性の液を入れる
4. 紅色になる



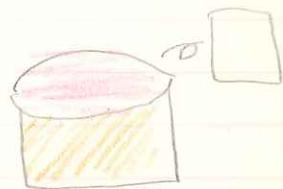
2.



3.



4.



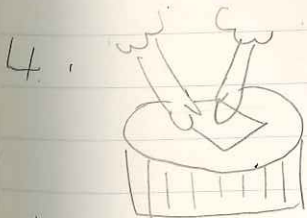
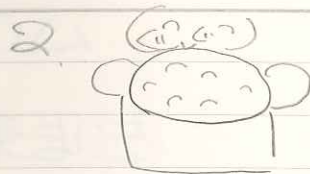
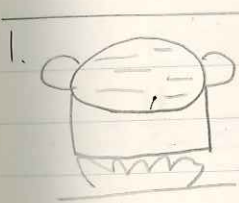
8月21日

(水)

梅の葉

染め方

1. ホーローの容器に入れて、ゆたりにかかるくらいの水を入れ、コンロにかけて煮る
2. 沸騰してから20分煮る
3. その染め汁をタライにあける
4. タライの中で、素早く手を動かしながら染める。時間は20分ほど



8月22日

(水)

薬品の種類

1. みょうばん

白に染まりました。

2. 塩化第一すず

うすい黄色に染まりました。

3. 硫酸第一鉄

白に染まりました。

4. 炭酸カリウム

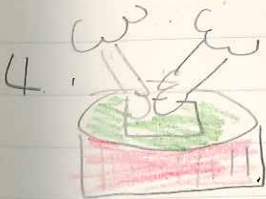
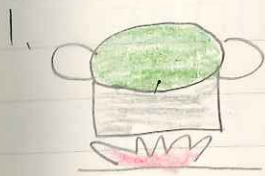
うす茶色に染まりました。

8月21日 (水)

もくれん

染め方

1. ホーローの容器に入れ、たっぷりつかるくらいの水を入れ、コシロにかけ煮る
2. あっとうしてから20分煮る
3. その染め汁をタライにあける
4. タライの中で、素早く布を動かしながら染める



8月21日 (水)

薬品の種類

1. みょうばん

うすい、クリーム色に染まりました。

2. 塩化第一すず

うすい、黄色に染まりました。

3. 硫酸第一鉄

うすい黄色に染まりました。

4. 炭酸カリウム

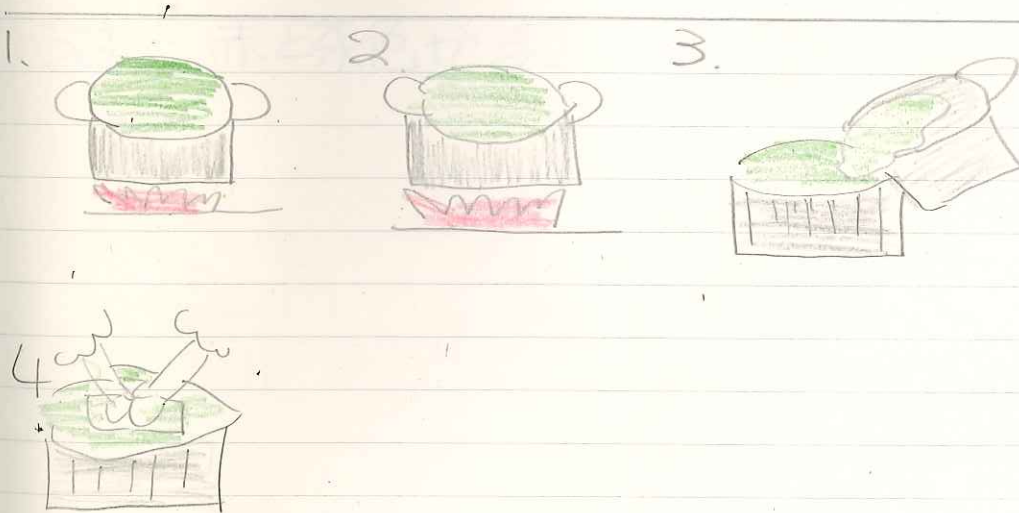
やまぶき色に染まりました。

8月22日 (木)

くろみ

染め方

1. ホーローの容器に入れて、ふたがつかるくらいの水を入れ、
一口にかけて煮る
2. ふたを閉じてから20分煮る
3. その染め汁をスライヤにある
4. スライヤの中で素早く手を動しながら染める 時間
は20分ほど



8月 22日

(木)

薬品の種類

1. みょうばん

うす茶色に染まりました。

2. 塩化第一すず

うすい、やまぶき色に染まりました。

3. 硫酸第一鉄

ねずみ色に染まりました。

4. 炭酸カリウム

うすい、赤と茶色がまざり赤色になりました。

8月22日 (木)

柿の葉

染め方

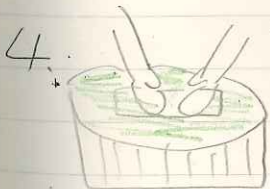
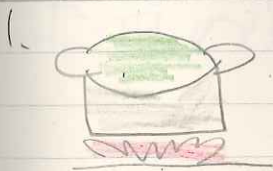
1. ホーロ容器に入れて巾着1つかるくらいの水を入れ、
ゴコロにかけて煮る

2. 沸いてから20分煮る

3. その染め汁をタライにあける

4. タライの中で素早く布を動しながら染める

時間は20分ほど



8月22日

(木)

薬品の種類

1. みょうばん

黄色に染まりました。

2. 塩化第一すず

黄色に染まりました。

3. 硫酸第一鉄

ねずみ色に染まりました。

4. 炭酸カルシウム

はた色の少しうすい色に染まりました。

8月 22日

(木)

つばきの葉

染め方

1. ホーロの容器にゆたつかるくらいの水を入れ、ゴロに付けて煮る。
 2. ふっとうしてから20分煮る。
 3. その染め汁をタライにおける。
 4. タライの中で素早く手を動しながら染める。
- 時間は20分ほど



8月 22日 (木)

薬品の種類

1. みょうばん

白の色に染まりました。

2. 塩化第一鉄

白の色に染まりました。

3. 硫酸第一鉄

ねずみ色に染まりました。

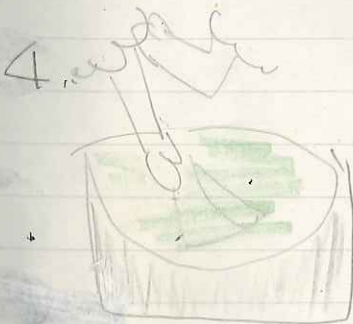
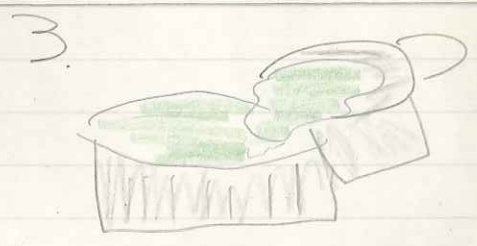
4. 炭酸カリウム

やまびき色に染まりました。

8月22日 (木)

お茶

1. ホーローの容器に入れ、ゆったいつかくらいの水を入れ、コニロにかけ煮る。
2. 沸たとうしてから、さらに20分煮る。
3. その染め汁をタライにあける
4. タライの中で、ゴム手ぶくろをつけ、素早く、布を動しながら染める。



まとめ

協力者

- 。 杉沼先生
- 。 鈴木先生
- 。 お母さん
- 。 おばあちゃん
- 。 小川のおばちゃん

参考資料

- 。 色を染める 大竹三郎

まとめ

1. 昨年までは、1つの薬品でしか染めませんでした。今年、4つの薬品で、染め色のちがいを見ました。
2. 紅花、むげは、去年と同じ方法で染めました。
3. 4つの薬品の中では、みょうばんが手がるに、向にでも染められ、きれいな色が出ました。
4. みょうばんは、食べてもよい薬品なので、あんしんして使えました。
5. 3年間染め物をして、いろいろな色に、染まり、思いがけない、きれいな色に出合うことが出来ました。
6. みょうばんとはちがい、塩化第一すず、とか、硫酸第一鉄、炭酸カリウムは、手にふれたりとすると、危けんなので、しんちょうにしないとダメでした。

まとめ

7. 薬品で染めるのは、とてもたいへんでしたが、どんな色に染まるのか、とてもたのしみでした。

8. 藤の花や、南天を、染めようと思、たけれど、あとから、こうゆうのも染められるのかーあ、と、今ごろ気がついてできなかったのもので、すごく残念でした。

9. 来年は、中学校で、敬学会研究はないけれど、出きかけた「藤や南天」やってみたいと思います。

10. お茶など、色なんかでないと、思ったけれど、薬品を入れると、思いがけない、きれいな色に染まるのでびっくりしました。

11. わるかったことが一つあります。それは、自分の研究なのに、母に聞いたりので残念だった。

まとめ

自分の力で出さなかったのが少し残念に思った。

たけど、自分でよもぎとか、うきなどを、小川のおはちゃんのおへ、バスで行って取り、できたことが、すごくめしたから、思い出になりました。

は私にとって、草木で、一番好きだった色は、くすみの、みょうばんで染まったのと、硫酸第一鉄がきれいに染まったと思います。

13. 一番、染まらなかった色は、うきの塩化第一鉄と、硫酸第一鉄と炭酸カルシウムが染まりませんでした。

14. あと、薬品って、危けんなんだけど、本当に大好きな薬品です。 なせかという、薬品を、それぞれの液に入れて、まぜると、すごく美しい色になるから好きです。